

項目	内容
■取組タイトル	工夫をこらした防災避難訓練(避難済みの目印に黄色いハンカチ) (稚内市)
■団体名	こまどり町内会
■対象災害	地震・津波、風水害、雪害、
■取組対象	町内会・自主防災組織
■概要	避難場所を2箇所に分散したこと、黄色いハンカチを用いたことで避難者の確認が判明しやすくなった。
■目的	防災意識の高揚と個々人の意識確認
■実施内容	<p>【開催日時】2013年9月14日  9:00～11:00 避難訓練（2時間）  11:00～12:00 急傾斜地区の土砂崩れなどについてのセミナー(1時間)  （講師は宗谷総合振興局建設管理部の職員）</p> <p>【参加人数】300世帯 105名（町民の1/4）</p> <p>【実施内容の詳細】</p> <p>大地震発生による大津波警報発令を想定した防災訓練。参加者は、各家庭から非常持ち出し品を持ち、火の元や戸締りの確認後、避難済みかどうかを視覚的に一目で分かるように、避難済みの目印として黄色いハンカチを玄関先に掲げ、指定場所に避難した。</p> <p>また、前もってアンケートで高齢者や障がいのある方を調査し、リヤカーや車椅子も活用して要援護者も避難訓練に参加しました。要援護者は避難者の約1割程いた。</p> <p>2012年と2011年各年度にも町内の避難訓練を実施しているが、今回初めて避難箇所を2箇所に増やしたり、黄色いハンカチを用いたりして工夫している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
■成果	<p>避難箇所をこまどり仕出し屋の前の広場と開発建設部敷地内の2箇所に分けたことと、黄色いハンカチを用いたことによって、避難者の確認がし易くなりました。</p> <p>今後は範囲を拡大して実施したいと考えています。</p>